様式第２号（第１０条関係）

会議記録

附属機関の名称	熊谷市行政改革推進委員会
開催日時	令和６年２月１５日（木） 午前９時００分から午前１０時３０分まで
開催場所	市役所本庁舎６０３会議室（東）
出 席 者	【委　員】 大久保和政会長、川田勝巳委員、沼上政幸委員、中島悠太委員、町田克則委員、内田功一委員、中島由美子委員、加藤英明委員 【事務局】 高柳総合政策部長、長谷川企画課長、中村主査、松村主査
傍 聴 人	なし
問い合わせ先 （所管課）	総合政策部企画課（市役所本庁舎３階） ℡　０４８－５２４－１１１１（内線２１６）
内　　容	【諮問】 市長から委員会に対し、第４次熊谷市行政改革大綱（案）の諮問を行った。 【審議の進め方 】 本日は前回審議した基本的な方向性に基づいて作成された第４次熊谷市行政改革 大綱（案）を審議することとし、委員会終了後、追加で質問等を受け付けるとともに、大綱案のパブリックコメントを経て、答申を行うこととした。 【第４次熊谷市行政改革大綱（案）について】 主な意見として、 〇労働力の深刻な供給不足が予想される一方で、元気な高齢者は地域の貴重な財産と言える。そうした方々の力を行政としてもいかに活用していくか、市民全員が、市と一体となって少子高齢化を生き残っていくような形になると良い。 〇今後数年間の間に、かなりの公共施設を整備していくことになる。そうした中で、平準化は非常に大事だと考えられるので、是非取組を進めて欲しい。 〇包括的民間委託、包括施設管理委託について、市民に対するサービスの向上という面で、非常にメリットがあると考えられ、是非進めて欲しい。

	○歳入の確保、特にふるさと納税に関しては、改善の余地があると考えられるので、何らかの対応ができると良いと思う。 ○広報や PR も課題と考えられる。良いことをやっているのに、市民が知らないという状態になっている。 ○今回の大綱はより本質的な部分で、いかに効率的に市民サービスの向上を図るか、質の向上を図るかという点が骨子になっている。かなり大変な、行政のシステム改革を目指すということになるが、人口減少の中でも、質を落とさないということを前提として、是非進めていただきたい。 以上